高山西ロータリークラブ

創立1966年1月15日







2022-2023年度 RIテーマ

第2688回例会 令和4年12月9日

毎週金曜日 12:30~13:30 ● 例会場

高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988

大垣共立銀行高山支店 4 F

垣内 秀文 会 長 ●幹 事 大村 貴之 会報委員長 中島 一成

イマジン ロータリ-

お祝い・年次総会 ロータリー財団委員会

<会長の時間>

12/3(目) 高山市スポーツ少 年団大会が世界生活文化センタ ーで行われました。コロナ感染 拡大により、中止を余儀なくさ れていましたが3年ぶりの開催 です。優秀者、優秀団体等がそ れぞれ表彰されました。この子



どもたちから、是非とも今行われているワールドカップ又 オリンピック等世界に羽ばたく選手が育ってくれれば良い なと心から思いました。

各方面で活躍、優秀な成績を収める事ができた陰には全 面的にバックアップしてくれた保護者の皆さん、更に誠実 に指導をしてくれたコーチ、スタッフの支えがあった事を 子供たちは忘れてはいけないと思います。当然子供たちは 感謝の気持ちを何らかの形で示していく事でしょう。

記念講演では「義足のダンサー」大前光市さんがトークと ダンスで魅了しました。膝下に装着する義足は極端に長い ものから短いものまで数種類に及び、パフォーマンスの幅 が広がり、私自身見たことないダンスを目の当たりにしま した。大前光一さんはダンサーを志していた24歳のときに 左足を切断する交通事故に遭いましたが、諦めず義足で歩 けるなら踊ることもできるはずとトレーニングを積み、義 足を改良しオーディションに挑み続けました。当時はここ に入れなかったら、自分がやってきたことが全部否定され ると思ったそうですが、オーディションに落ちた時に言わ れたそうです。「君はプロにはなれない、ここには入れな い」と、目の前が真っ暗になったそうです。大前さんは4 年間、健常者のダンサーの動きを目指して必死に練習して いました。でも実際は限界を感じていたのも確かだったそ うです。

ダンサーとして確立する別の方法とは…。契機は現在も所 属する「アルファクト」というアーティスト集団でした。 あるレッスン中、痛んだ左足を休めるために義足を外して 右足だけで踊っていたら、その姿を見て仲間たちが言った そうです「それ、すごく自然で良い」。それを聞いて思っ たのは「これじゃ障がい者感がまる出しだ」。それでも、 そのまま舞台に出てみました。仲間の言葉には半信半疑だ ったけれど、義足を外した踊りは評価を得ることになった そうです。左脚があった頃よりも今のほうがうまく動ける ようになりましたが、左右差がある歪んだ動きは身体に負 担をかけるし、そのケアやメンテナンス、鍛え方も自分で 見つけていかなくてはいけません。沢山怪我や失敗もしま すが、自分の身体のことをより知るようにもなったそうで す。最初から目指した踊りはできなくなったけど、違う方 法で今はもっとうまく踊れるし、自分にしかできない踊り の表現者として誇りを持っておられます。

義足だけど上手に踊るダンサーではなく、自分だけの動 きをする表現者へ、その歪な踊りで今現在も深みを増し続

けています。最近ではより総合的な演出にも視野を広げて いて、アクロバットにも挑んでいるのだとか。前例なくい つも前進しようとする、その踊りはまるで大前光市さんの 生きる姿そのものに見えてきます。

質問コーナーで、指名された子どもが「今でも左足があ った方が良いと思いますか」。一瞬ドキッとしましたが大 前さんは言いました。「はっきり言えます、左脚があった 頃よりも今の僕のほうが上手く動けるようになりました。 今の自分が大好きです」と。義足のダンサーとしてリオ・ パラリンピック閉会式では4連続のバク転を含むキレのあ るダンス、又第68回 NHK 紅白歌合戦では平井堅のバック で華麗なダンスを披露しました。今回も会場の子供たちは 真剣な眼差しで聞き入っていました。ダンサーという職業 を通じて勇気と感動を与える、そんな奉仕活動が有ること を改めて確認した一日でした。

<幹事報告>

◎ガバナー、地区研修委員長より

・クラブ研修リーダーセミナー開催のお知らせ

1月28日(土)13:30点鐘 15:30終了予定 \exists

場 所 名鉄グランドホテル 11F 柏の間

参加要請 クラブ研修リーダー

◎濃飛グループガバナー補佐より

・ガバナー杯チャリティーゴルフ大会 濃飛グループ予選会結果のお知らせ 優勝

美濃加茂ロータリークラブ 進優勝 可児ロータリークラブAチーム

◎メルボルン国際大会推進コーディネーターより

・メルボルン国際大会 12月15日の登録料割引期限内に MY ROTARY にてご登録のお願い

◎高山市スポーツ少年団より

・令和4年度高山市スポーツ少年団大会 臨席記念品

<例会変更>

可児 … 1月5日(木)は、定款により 休会

1月12日(木)は、新年例会のため、鈴川に変更

<受贈誌>

高山RC(会報)、下呂RC(会報)、上野東RC(中勢・伊賀グ ループ IM 報告書)、岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だ より No91、人権週間啓発ポスター)

<出席報告>

出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
28名	_	28名	36名	77. 78%

2022-2023年度 高山西ロータリークラブ テーマ 未来を見据え

例会報告

<本日のプログラム> お祝い

◎会員誕生日

向井 公規 12. 21 ⇒

(休会中)

新井 典仁 12. 1 榎坂 純一 12. 17

◎配偶者誕生日(当日ご自宅に 花束をお届け)

挾土 貞吉 輝 子 さん 12. 12 長瀬 達三 佳奈子 さん 12. 3 智 子 さん 田邊 淳 12. 4 水梨 弘基 美保子 さん 12. 14

◎結婚記念日(一週間程前にご自宅へグリーンホテル商品券を郵送)

 鴻野
 幸泰
 S61.
 12.
 1

 大村
 貴之
 H12.
 12.
 25

 遠藤
 隆浩
 H23.
 12.
 30

 水梨
 弘基
 H24.
 12.
 19

◎出席表彰



平 義孝 35年

内田 幸洋 21年

(当日欠席) 門前庄次郎 15年

◎在籍周年記念表彰

なし

◎3ヶ月表彰

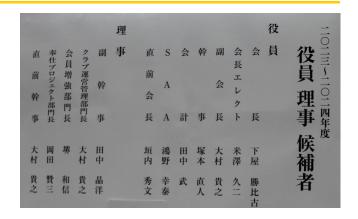
・内田 幸洋 ・斎藤 章 ・平 義孝 ・門前 庄次郎

年次総会

会長エレクト 下屋 勝比古

2023~2024年度 役員・理事 候補者についてご承認ありがと うございます。この後改めてお話 しさせていただきますが、次年度 はロータリー財団補助金事業実施 を計画しております。皆様のご協 力を心よりお願い申し上げます。





会計中間報告 会計 古橋 直彦

今年度は「コロナ禍以前より3年振りに実施」という活動が戻ってきている中、コロナ禍以前と違う方法で行う必要があるものもあり、その代表格として費用が嵩んだのが旅費です。その大きな部分を占めるのがIMおよび地区大会でのバス代ですが、参加人数を大きく上回る乗車定



員のバス利用を要し、来年の地区協議会も同様と考えられるため、 予算超過が見込まれます。

ロータリー財団委員会

補助金事業について

下屋 勝比古

今年度休止されているロータリー財団補助金事業について、次年度は実施する方向にて、先般皆様から企画案を募集させていただき



ました。提案がお手元配布資料の1件で、先日の理事会にて承認されました。予算詳細を詰めて地区へ補助金申請を行い、来年7月実施予定です。ご協力を重ねてお願い申し上げます。



ロータリー財団委員長 斎藤 章

ロータリー財団委員会より御報告させて頂きます。ロータリー財団の全体像については、今回A-4ページのレジュメにまとめさせて頂きましたので御一読頂ければ幸いです。年次寄付金について、本日会計の中間報告もありました。会長エレクトから

次年度の補助金活動の報告ありました。会員一人当たり、本来は 100 ドル寄付が前提ですが、当地区はその上に 50 ドルの上乗せが あり、年間会員一人当たり 150 ドルの要請があり当クラブも頑張って寄付しております。特別会計にて一人 2 万円を積み上げて寄付していますが、円安のため不足気味です。前回の AG の報告によると、当クラブは一人 177 ドルの金額で、今年度グループで第1位

2022-2023年度 高山西ロータリークラブ テーマ 未来を見据え 更に親睦を深め、皆でクラブを再活性化しよう

例会報告

とのことでした。過去に14回の財団年間協力優秀賞を頂いてもおり、毎年上位寄付額納入クラブでもあるので一度寄付金に関しての見直しが必要かと考えます。個人に関わる寄付として、ポール・ハリス・フェロー(マルチプルも含めて)、ベネファクターも宜しくお願いたします。

また、ロータリーカードもポリオプラスへの補助金として活用されておりますので併せて宜しくお願い致します。

<ニコニコボックス>

●垣内 秀文さん、大村 貴之さん

本日の年次総会では次年度に向けた役員理事の承認がありますのでよろしくお願いします。またロータリー財団担当例会では、次年度補助金事業計画を発表して頂きます。次年度の準備が進んでいますが、まだまだ今年度も折り返し手前、引き続きご協力お願いします。

●下屋 勝比古さん

次年度補助金事業について本日報告させていただきます。皆様が事業に参加して頂き、クラブー丸となって成功できます様しっかり準備します。

●古橋 直彦さん

本日の例会は会計中間報告です。寒暖の差から風邪をひき声を発すると咳が出ますし声も枯れています。報告の際、皆様に不快な思いをさせてしまうかもしれませんのでZOOMで参加させて頂きます。ご迷惑をお掛けしますが宜しくお願い致します。

●平 八重子さん

いつも主人がお世話になっております。先日は私の誕生日、また結婚記念日に素敵なお花等届けて頂き重ね重ねありがとうございました。またこの度は主人が体調不良で長い間休ませて頂きました。これからも健康に気を付けロータリー例会に参加したいと思って居りますので宜しくお願いします。

●岡田 贊三さん、挾土 貞吉さん、内田 幸祥さん、斎藤 章さん、 米澤 久二さん、田中 武さん、鴻野 幸泰さん、塚本 直人さん、 田邊 淳さん、松田 康弘さん、堀 幸一郎さん

サッカーワールドカップ日本よく頑張った。監督も選手も良くやった。最高だ。誰も文句は言わないよ。ブラボーブラボー!!我が西RCゴルフクラブも負けていません。今年も3/21、5/8、6/25、8/2、10/21、10/30、11/9、11/26、こんなに行ったかなと思うほど行きました。6/25は我が西RCの会長幹事慰労激励GC、10/30はソロプチ含む6クラブ、11/9は東京紀尾井町RCと親善GCをさせて頂きました。11/26は可児市の愛岐CCにてガバナー杯チャリティーGC。但し6クラブ対抗も、ガバナー杯対抗も上位を目指すも最下位でした。なぜか我が西クラブのメンバーは気が優しく相手をこき下ろすという事は絶対になく相手を立てたのです。凄い事ではないですか?来年も頑張りましょう。向井さん、田邊さん、杉山さん、堀さん早くデビューしましょう、楽しいですよ。奥様も大歓迎です。















2022-2023年度 高山西ロータリークラブ テーマ 未来を見据え 更に親睦を深め、皆でクラブを再活性化しよう